

設 立 趣 意 書

岡崎国立共同研究機構生活協同組合（略称：岡機構生協）は快適なキャンパス生活を希求する多くの教職員・院生の手によって消費生活協同組合法による法人として創立をめざしております。

岡崎国立共同研究機構を構成する分子科学研究所、生理学研究所、基礎生物学研究所の多くの教職員・院生は全国の大学から岡崎の地に研究の場を求めて集まっております。

各自の前任所には大学生協が設置されているところが多く、ここ岡崎共同研究機構に大学生協が無いことに不便を感じつつも日々を過ごしてきておりました。

ここ数年、岡機構周辺では書店が次々と閉店し自分たちの欲しい書籍雑誌が手に入りにくくなったと感じた有志が1998年11月より岡機構生協設立の可能性を検討しはじめました。岡機構は定員470名と一般の大学に比べて非常に小規模であり、人員流動性も高いため当初は設立を危ぶまれましたが詳細な検討の結果、設立可能であるとの見通しが立ち、1999年4月に大学生協東海地域センターにコンタクトを取り設立プロジェクトチームが発足しました。

1999年7月には、電子メールを活用し、設立準備会の結成を呼びかけ同月、結成されました。同年、9月に発起人会が発足いたしました。

岡機構生協が目指すものは組合員による民主的な運営によって、相互の経済的・文化的生活を向上させ、ひいては研究所における研究と教育の使命をより良く果たそうとするところにあります。

私たち発起人は多くの皆さんが上述の趣旨に賛同され、すすんで岡機構生協の設立に参加し、設立後には利用されますよう心から期待いたします。

岡崎国立共同研究機構生活協同組合設立発起人会

青柳 睦	大隅 良典	岡本 祐幸	小幡 邦彦	加藤 清則
児玉 顕一	坂谷 智也	定藤 規弘	杉田 有治	高橋 卓也
坪内 雅明	長島 剛宏	永山 國昭	西川 武志	服部 宏之
平田 文男	光武 亜代理	武藤 哲司	諸橋 憲一郎	和田 春美
渡邊 栄治	渡辺 正勝	渡辺 芳人		